

平成30年 第4回伊那地域協議会会議録

開催日	平成30年10月25日(木)											
開催時間	開 会	午後6時30分			閉 会	午後8時00分						
開催場所	伊那市役所 1階 多目的ホール											
委員の出欠 出席28名 欠席11名		委員氏名				委員氏名				委員氏名		
	1	御子柴 春樹	出	16	八幡 孫之	出	31	久保田 直樹	出			
	2	原 猛文	出	17	飯沼 厚史	欠	32	櫻井 智	欠			
	3	竹前 進	欠	18	平嶋 真	欠	33	網野 美和子	出			
	4	中山 昭	出	19	大沼 明夫	出	34	平澤 彩	出			
	5	原 壯内	出	20	伊藤 哲寛	欠	35	河上 由香	出			
	6	福沢 雄司	出	21	網野 隆志	出	36	小林 建正	出			
	7	武田 修平	欠	22	板倉 倫顯	欠	37	平賀 裕子	出			
	8	船阪 政義	出	23	佐々木 知恵子	出	38	小林 正	出			
	9	池上 喜恵	出	24	田畑 恵子	欠	39	井口 清吾	出			
	10	中村 永夫	出	25	中山 彩香	欠						
	11	北澤 健	出	26	宮原 勝	出						
	12	坪木 澄人	出	27	山岸 和豊	欠						
	13	林 典男	出	28	中村 一重	出						
	14	小澤 辰夫	出	29	唐澤 敦史	出						
15	三澤 惇夫	出	30	清水 功	欠							
署名委員	船阪 政義			池上 喜恵								
条例第10条の規定により出席した者	なし											
市側の出席者	企画政策課 企画政策係長 福澤 誠											
出席した事務局職員	地域創造課 地域振興係長 飯島 勝 地域創造課 地域振興係 橋爪 智美											
報告	(1) 伊那市地域公共交通協議会による平成31年度運行計画について											
議事	(1) 小グループでの課題検討について (2) その他											

配布資料	資料 No. 1	平成 3 1 年度運行計画一覧
	資料 No. 2	検討グループ一覧
	資料 No. 3	伊那地域協議会グループワーク

1 開会

副会長により、開会する。

(欠席の報告)

2 あいさつ (会長より)

本日は、前回絞っていただいた4つのテーマについて、グループに分かれて具体的な検討をしていただきたい。安心・安全で住み良い地域を目指しての地域協議会であるので、しっかり協議を重ねていただきたい。

3 会議録署名人の指定について

(会長)

会議録署名人に8番 船阪 政義委員、9番 池上 喜恵委員を指名する。

4 報告事項

(1) 伊那市地域公共交通協議会による平成31年度運行計画について

(企画政策課)

伊那市地域公共交通協議会による平成31年度運行計画について説明。

(会長)

只今説明のあった平成31年度公共交通の運行計画については、公共交通協議会で協議をして既に決定している事項である。報告ということでお願いしたい。

5 会議事項

(1) 小グループでの課題検討について

(事務局)

グループに分かれて協議をしていただくわけだが、初めにそれぞれのグループのグループ長、副グループ長、記録係を決めていただきたい。グループ長に関しては、進行とグループの中のとまとめをお願いしたい。副グループ長に関しては、グループ長の補佐を、記録係については記録用紙を配るので、協議した内容を記録して提出していただきたい。協議の方法は各グループで決めていただければよいが、スケジュールとしては、2月に開催予定の第6回地域協議会でまとめていただければと思う。

<グループによる検討>

<グループによる検討結果発表>

(グループ1) 「中心市街地の活性化について」

中心市街地に育った人たちの意見、その周りを取り巻く人たちの意見、様々な意見を聞く中で、自分たちが気付かなかったことについても、提案の中に取り入れていくことが必要だと思う。様々な方から意見を聞いたり、視察をしたりして意見をまとめていければ良いと思う。提案したことが、行政主体で進めることなのか、民間主体で進めることなのか方向付けをすることで、時間がかかるかもしれないが進めていったらどうかと提言をしていきたいと考えている。

(グループ2) 「地域の安心・安全について」

今日は地域の安心とは何なのか、地域の安全とは何なのかということを話し合った。その安心と安全にピックアップしたものに対してどうすれば近づけるのか、これから具体的な施策を考えていく。最終的には理想に近づけるために、区・常会それから市というような形で我々ができることは何なのか協議していく。提言したら、市の方で動く、伊那市全体の区、そして防災組織として動くというような形に持っていかないと意味がないと思うので、そのように進めていきたい。

(グループ3) 「公共施設の在り方について」

「公共施設の在り方について」という課題であるが、竜東に153号バイパスが通るという機をとらえて「道の駅」的なものを造り、農産物やお土産等を販売するだけでなく、その施設が防災施設なり、老人や子供たちが集えるような公共施設を造ったらどうかという提言を昨年している。今後はもう一度課題の洗い出しと絞込みをしながら、その点を中心に協議していきたい。

(グループ4) 「地域のつながりについて」

「地域のつながり」ということで、昨年度も同じテーマで議論してきたわけだが、少子・高齢化が進んでくると、地域住民の中で子供から高齢者までを含めた活動をどうやって活発化していくかが課題になってくるのではないかと。具体的に今後の進め方ということで話し合ったが、それぞれに思っていることが、まだ全て出し切れていない状況なので、次回以降、問題の絞込みと解決策の審議を進めていきたいと考えている。

(会長)

各グループから本日の検討内容が報告された。次回は、さらに前進できるようにお願いしたい。

(2) その他

(委員)

進め方だが、3回で結論を出すということなのか。任期は2年だが、その後は具体的に

どうなるのかというのが見えないので、説明をしていただきたい。

(事務局)

グループ協議の一番初めに説明をした際に、今後の進め方ということで事務局の方から2つ程度の課題を持ち、2年かけて検討したらどうかと提案をさせていただいたと思う。そうした中、1年で一つの課題をまとめていく方がいいのではないかという意見があったので、そのように進めさせていただいた。質問があったとおり、3回の協議でどこまで出来るのだろうということもあるので、例えば3回協議したところで一旦まとめていただいて、必要があればさらに来年以降も同じ課題を検討いただくことも可能である。もし3回でまとまって議論が十分であるということになれば、グループはそのまま維持し、次年度は課題を変えて検討していくという方法も考えられる。いずれにしても事務局の方でこうしてほしいということではなく、委員の皆さんの意見の中で良い方向に議論できればと思っている。この3回でまとめて提言し、来年からは別の課題ということでもよいと思っている。

6 閉会

(副会長)

以上を持ちまして、第4回の伊那地域協議会を閉会とする。

本会議に会議録を作成し、会長及び会議録署名人において下記のとおり署名する。

平成30年10月25日

平成30年度 第4回伊那地域協議会 会議録

会 長 _____

会議録署名人 _____

会議録署名人 _____